

平成19年度 事務事業評価表	担当	建設部 道路建設課	内線等	2273
事務事業名	市道上本町東脇島1号線整備事業		事業コード	3. 建設事業(ハード事業)
根拠法令等			A法令	

総合計画での位置付け

基本目標	2. 快適でやすらぎのあるまちづくり	施策名	道路
------	--------------------	-----	----

事務事業の内容

対象(受益者)	国道247号中央B Pと交差する市道の機能を回復するため、
手 段	市道上本町東脇島1号線(水竹町千丸~水竹町上り島)を改良・整備することにより、
想定する成果	市民及び周辺住民の利便性の向上と、交通の安全を図る。

事業の概要

項 目	平成18年度実績	平成19年度実績	平成20年度計画
用地買収面積		0㎡ / 163.35㎡	163.35㎡ / 163.35㎡
補償件数		0件 / 3件	3件 / 3件
工事費 (委託料含)		632千円 / 13,632千円 (実績 / 計画)	13,000千円 / 13,632千円 (実績 / 計画)

成果指標

成果指標名	用地買収率	事業進捗率
成果指標の説明	累積買収済面積 / 総買収面積 × 100	累積実績事業費 / 総事業費 × 100

事業の進捗状況 (一般 会計) (単位: 千円)

		平成18年度決算(実績)				平成19年度決算(実績)				平成20年度予算(計画)			
成果指標		-				-				100.00%			
成果指標		-				2.00%				100.00%			
事業費	事業費	-				632				30,818			
	人件費	0				3,905				5,492			
	(人数)	正規	0.0	非常勤		正規	0.5	非常勤		正規	0.7	非常勤	
	合計					4,537				36,310			
財源内訳	国												
	県												
	市債												
	その他												
	一般財源					4,537				36,310			

事務事業内容の評価

項目	課内評価		部長評価		評価の説明(問題点)
	19評価	16評価	19評価	16評価	
達成度	1	-	1	-	平成19年度補正予算で用地費を確保するも、地権者との交渉が長引き、予算繰越となった。
経済効率性	2	-	2	-	国道247号中央BPの関連工事で補正された事業であり、早期供用開始に向け、ほぼ見合った成果をあげた。
事務効率性	3	-	3	-	年度内に地権者の協力が得られず繰越となったが、懸案の市有地の払下もでき、人員に見合った成果をあげることができた。
必要性	3	-	3	-	国道247号中央BPへの取り付け道路であり、市が実施すべき事業である。
小計	9	0	9	0	
施策への貢献度	3	-	3	-	基幹道路である国道247号中央BPの利用者の安全性と、周辺住民の利便性の向上が図られ、効果がある事業である。
合計	12	0	12	0	

達成度等各項目は、0～3点までの4段階評価

総合評価	B	-	B	-	国道への取り付け市道については、予め決定しているものについては、早期に予算措置を含め、対応を図る必要がある。
------	---	---	---	---	--

総合評価は、A～Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」
なし。
上記改善点の実施状況

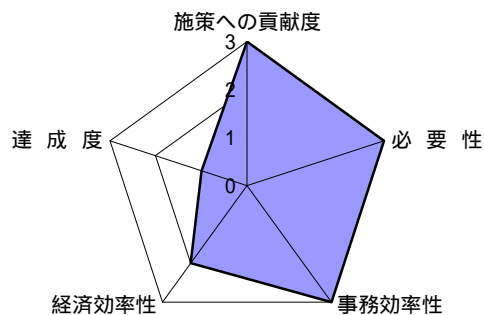
今後さらに改善すべき点

平成21年度予算に反映する項目

今後の方向性

現状維持

内部管理事務事業、義務的事業は必要性を、また施策名がその他のものは施策への貢献度を評価していません。



課内評価と部長評価の平均点

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】